

【96】

◇ () … 追求のため、
(皇帝のもとに、たくさんの (小国家) が所属している)

国内は不統一

○ (11C~)

・ 流域に領域を広げる

・ 、 の成立

→のちの のもと

○ (1256~73)

・ 事実上皇帝不在の時代…国内混乱

○

・ (黄金文書) 発布

→皇帝を7人の による選挙で選出

→領邦それぞれが中央集権的になり、独立性を高める

○ による権力世襲

・ の が皇帝の位をほぼ独占

・ 領邦の独立性が高く、統一性を欠く

◇

○多数の国、諸侯、都市の分立…外国の干渉を受けやすい

○特に、神聖ローマ帝国のイタリア政策をどうするか

→ () と () に分かれて党争

◇

… () の支配

○独立闘争→事実上独立

◇北欧

○ 、 による 結成

・ デンマーク女王 のもと、同君連合